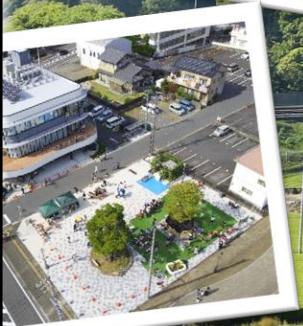


— 令和7年度 市政懇談会説明資料 —

誰もが夢叶う
幸せ創生都市
“菊川”を目指して

— 第3次菊川市総合計画について —



そもそも総合計画ってなに？

菊川市総合計画



今後の市政運営における基本的な指針や
方向性を示す**菊川市の最上位計画**です。

子育て、教育、健康、福祉、医療、社会
教育、産業、防災(自助・共助・公助)、
環境、社会資本整備、コミュニティなど
本市の行政全般に関する計画

菊川市総合計画条例（平成26年菊川市条例第16号）第2条
の規定に基づき「**基本構想**」と「**実行計画**」をもって構成
しています。

第1次菊川市総合計画

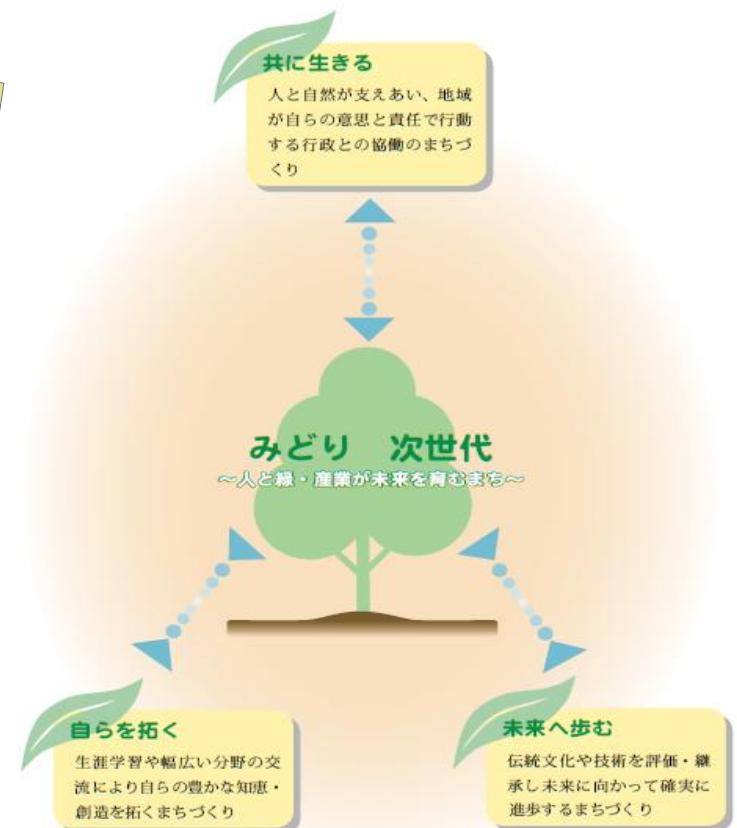
平成19年度 から 平成28年度（10年間）

前期計画
H19～H23



後期計画
H24～H28

3つの基本理念
目標とする将来像



第2次菊川市総合計画

平成29年度 から 令和7年度（9年間）

ともい ・共に生きる 《共生と協働》

市民と豊かな自然環境が共生し、市民と行政が互いの役割分担を認識し、顔のみえる関係を保ちながら協働するまちづくりを目指します。

そのため、地域が自らの意思と責任で行動し、互いに協調・協力して地域のために活動することを重視します。

みづかひら ・自らを拓く 《自立と交流》

安心して暮らせるることはもとより、特色がある魅力的なまちづくりを目指します。

そのため、市民が生涯学習や幅広い分野での交流を実践して、自らのより豊かな知恵と創造を拓くことを重視します。

みらいあゆ ・未来へ歩む 《継承と発展》

ふるさとの「よさ」を再発見し、誇れる資源を活かし、長い歴史のなかで受け継がれた伝統文化や形成された技術をたたえ、継承し、新たな発展を加えて、未来に向かって確実に進歩することを重視します。

3つの基本理念 は継承

基本理念

・共に生きる 《共生と協働》

・自らを拓く 《自立と交流》

・未来へ歩む 《継承と発展》

将来像

みどりときめき
たしかな未来 菊川市



合併から20年の歩み 2005-2025 ①

年表で振り返る
菊川市の20年

2005(平成17年) ▶ 2014(平成26年)



合併から20年の歩み 2005-2025 ②

年表で振り返る 菊川市の20年

2015(平成27年) ▶ 2024(令和6年)



活力ある菊川市であり続けるための「取り組み」①

総額88億円を投じコロナ対策実施！

- ・独自の経済対策

食料セット配布
水道基本料金減免



JR菊川駅舎・駅南北自由通路の整備！



直接的
効果



まち全体
への効果

- ・駅南北の利便性向上
- ・移動円滑化
- ・駅周辺魅力向上

効果が
“まち”
全体に波及

- ・人口増加
- ・消費拡大
- ・税収増

活力ある菊川市であり続けるための「取り組み」②

情報発信力の強化！

R1→現在

SNS情報発信件数

約7倍

SNSフォロワー数

約5倍

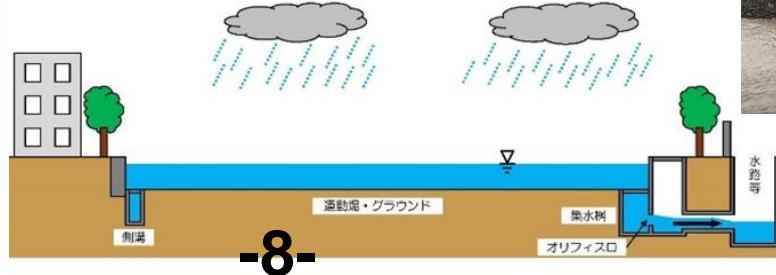
dボタン情報
サービス開設



LINE公式アカウント開設
公式Twitter（現X）開設



- ・校庭貯留施設(岳洋中) 整備！
- ・河道掘削 約34万m³！



平成28年度から
約34万m³の
土砂を搬出！

活力ある菊川市であり続けるための「取り組み」③

お達者年齢 男性 3年連続県内1位！
こども医療費 完全無償化！
こども家庭センター開設 相談大幅増！



深蒸し菊川茶「海外輸出に関する協定」締結！



-9-

世界190以上の国や地域のバイヤーが登録するネット販売サイト内に
「菊川茶専用ページ」を開設！

本年度閲覧数：1909件(8月末現在)
商談成立の実績もあり

生産者の意識：海外販路も視野に
有機茶生産者：12戸→20戸



活力ある菊川市であり続けるための「取り組み」④

菊川市産業支援センター

En EnGAWA

カフェ併設型コワーキングスペース 兼 産業支援機能拠点 「人」と「ビジネス」の「縁」をつくる
R6からビジネスコンテストを開催、スタートアップ支援を展開、首都圏でのPR



リニア水量・水質の担保、国の関与 大切な資源を守り、豊かな環境を！



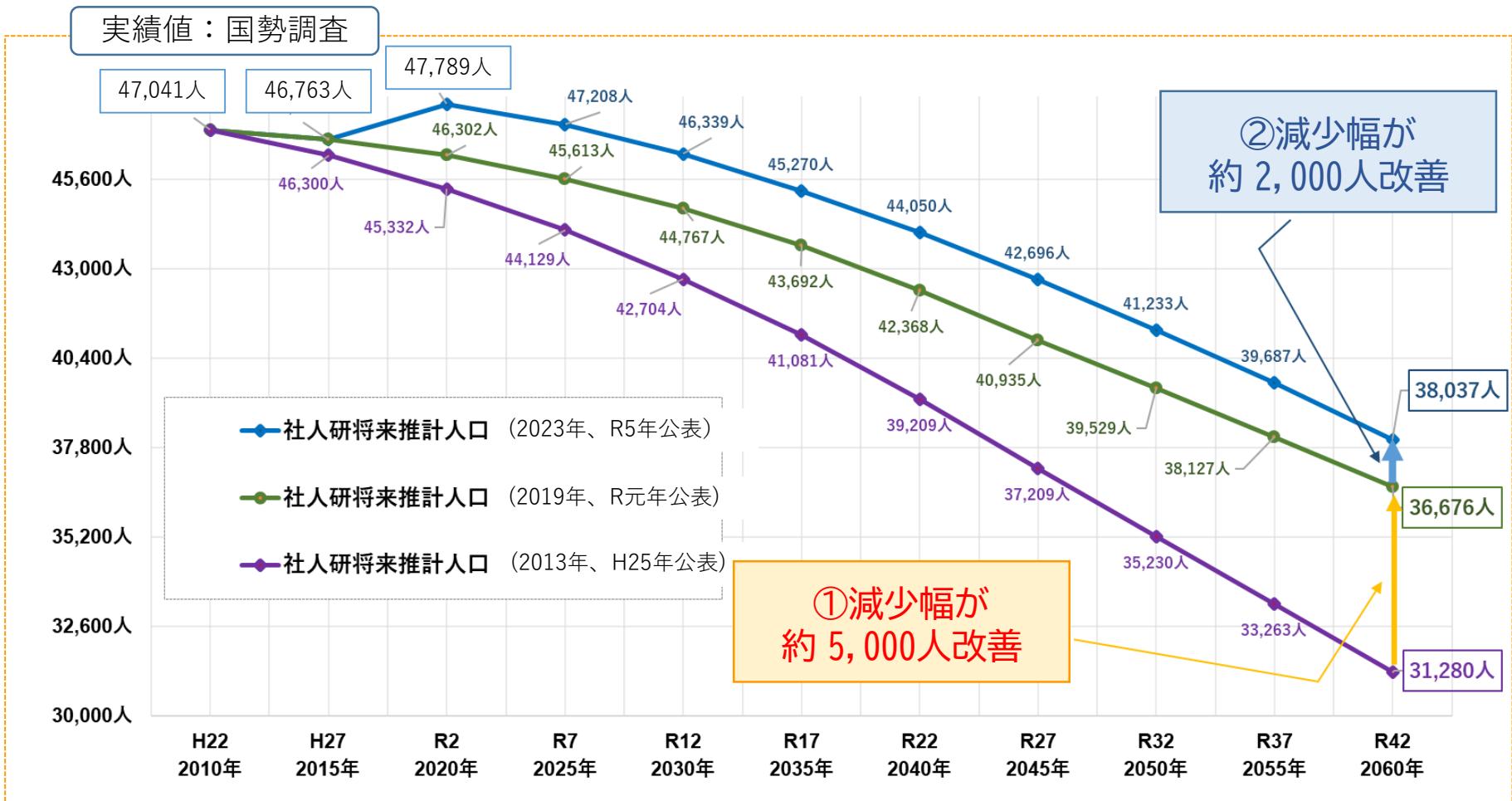
-10-

皆様の温かい
善意に感謝！

皆様からいただいた寄附金（企業版ふるさと納税・一般寄附）は、令和3年度からの累計で約2億円（見込み）に！

将来推計人口が改善！

2013年公表版から2019年公表版→減少幅が約5,000人改善
2019年公表版から最新2023年公表版→減少幅が約2,000人改善



幸せあふれる菊川市の魅力！ いっぱい！

\ ココがイイ！ /

コンパクトなまちに
暮らしの便利がギュ

スーパー・ドラッグストアなど商業施設が市内各所に。

\ ココがイイ！ /

温暖な気候で
雪が降らない

平均気温約16℃。温暖な気候に恵まれ、冬でも雪が降らない
日照時間も全国トップクラス！

第1位

2014「全国主婦の幸せ度調査」
主婦が安心して暮らせる街
東海4県で第1位！

\ ココがイイ！ /

どこへでも
アクセス良好のまち

静岡市と浜松市のほぼ中間に位置し、通勤・通学に便利。

\ ココがイイ！ /

アウトドアスポーツを
1年中楽しめる！

ゴルフやバイク、サイクリング、サーフィンを楽しめる。

第3位

街の幸福度ランキング
2023
静岡県内第3位！

\ ココがイイ！ /

緑に包まれた
自然豊かなまち

森の緑、茶畠の緑。菊川は緑に包まれたお茶処。

\ ココがイイ！ /
ほどよい街
ほどよい田舎！

仕事と遊びのON/OFFを切り替え、充実した暮らしを実現

第1位

街の幸福度ランキング
2025
静岡県内でNo.1

第三次 菊川市総合計画

■将来像

誰もが夢叶う 幸せ創生都市 “菊川” きくがわ

計画期間：令和8年度～15年度（8年間）

誰もが夢叶う

その人の属性や思考の多様性が重要視される社会背景と、本市を取り巻く状況を踏まえ、市民や菊川市に関わる人たち誰もが夢叶うことができるまちをイメージ

幸せ創生都市

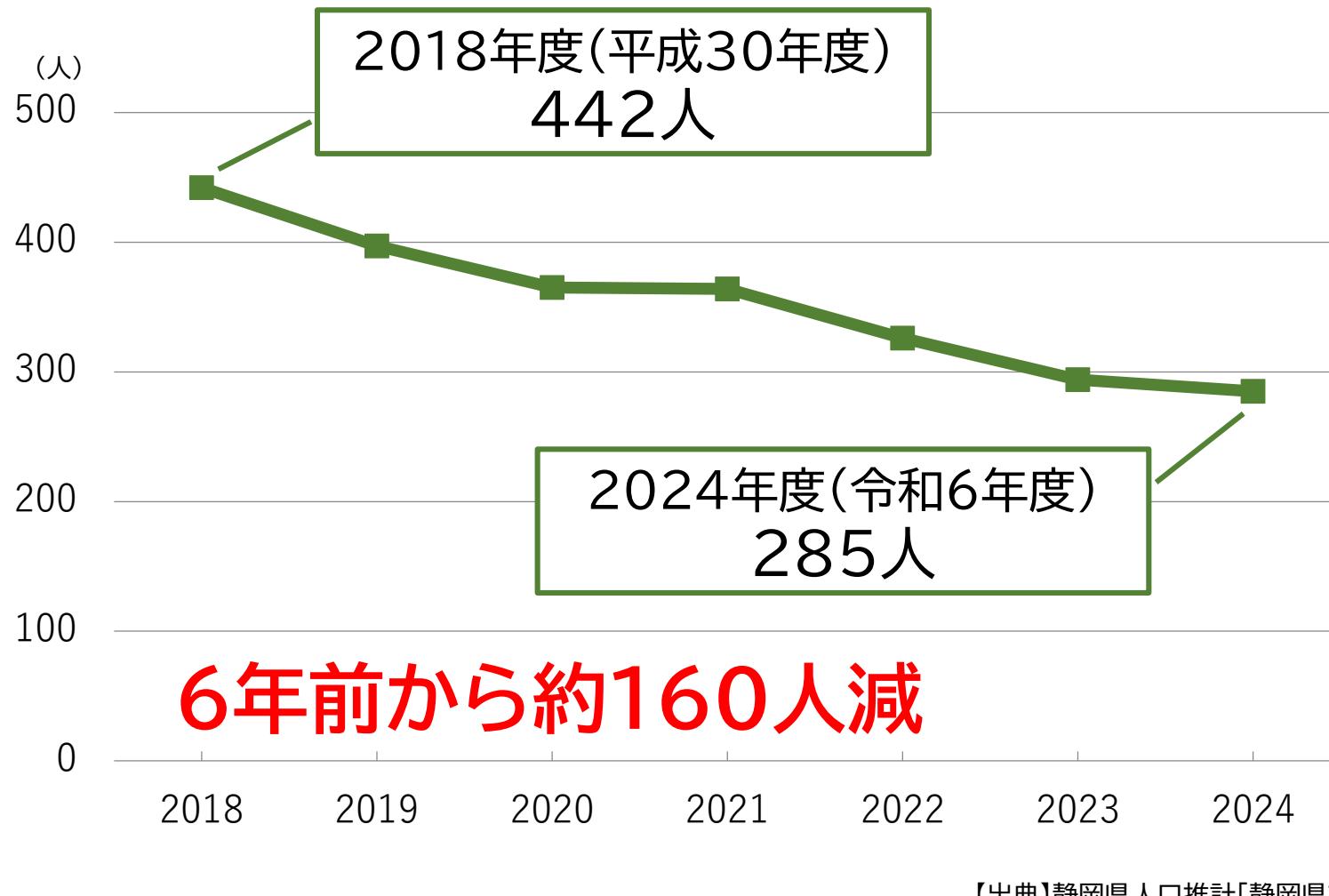
魅力ある暮らしや住みやすさを追求することで、将来にわたって活力ある菊川市を維持するとともに、幸せが創り生み出されるまちをイメージ。人口課題に重点的に取り組む「地方創生」と「幸せ」を掛け合わせた。

“菊川”
きくがわ

これから8年間で目指す将来像に「菊川市」は発展していくという強いメッセージを、ルビとダブルクオート（“二重引用符”）を使って表現

第三次 菊川市総合計画

■菊川市の出生数(4月1日～3月31日の計)



人口減少対策 「緩和」と「適応」

人口減少を抑える

緩和策

人口減少の
急激な進行を
可能な限り抑える

移住・定住の促進

出生率の向上

- 情報発信強化による認知度の向上
- 多くの人を呼び込む取組の推進
- 菊川に関わる人・企業の増加
- 結婚・妊娠に係る経済的負担軽減
- 切れ目ない子育て支援

全ての人が生き生き活躍

適応策

人口が減っても
持続可能な
まちづくり

健康寿命の延伸

多様な人材の活躍

- 市民、地域と一体となった健康増進、介護予防の取り組み推進
- 若者が活躍できるまちづくり
- 多文化共生の推進
- スタートアップ支援、誘致

第三次 菊川市総合計画

■基本目標

「魅力を高める基本目標」
(略称：魅力目標)

将来像の実現にむけて
市民意識調査の「菊川
市の魅力」で市民から
出たキーワードから

「次世代」「安心」
「幸福」「快適」「躍動」

の5つを設定



笑顔で子育てができるまち！

きくすく妊活サポート事業
(母子保健医療費)



■ こどもを望む方へ不妊治療費を支援！

不妊治療費助成事業の、補助率及び助成上限額を拡大、助成回数の上限を撤廃し、全国トップレベルの妊活サポートを展開します。

利用者の声

- ・制度拡充はありがたい
- ・相談会で不安が減った
- ・早いうちから利用しやすい



R7.4新制度スタート！
助成内容拡大により、今年度利用者3.7倍！（見込み）

ここを拡充しました！

- ①助成金額
10万円／回→100万円／回
- ②助成率
1／2→10／10
- ③対象治療
保険適用外のみ
→保険適用分+適用外

次世代

子育て 教育

子ども誰でも 通園制度

対象者

- 保育所等に通っていない

0歳6ヶ月～満3歳未満が対象

利用方法

- 月 10 時間の枠内で

時間単位で柔軟に利用可能



令和8年度から小笠北認定こども園（きたっこ）でスタート！（予定）

利用料

- 1時間当たり300円

「子どもの育ちを応援」する事業として、新たに実施します！

※利用にあたっては、事前面談や利用予約が必要です。

利用できる時間数や利用料は予定であり、今後変更となる可能性があります。

小中学校体育館の空調整備

- ・近年の気候変動に伴う夏の暑さ対策として、体育館の空調を整備
- ・真夏の授業等に対応し、災害時は避難所としても利用



安心

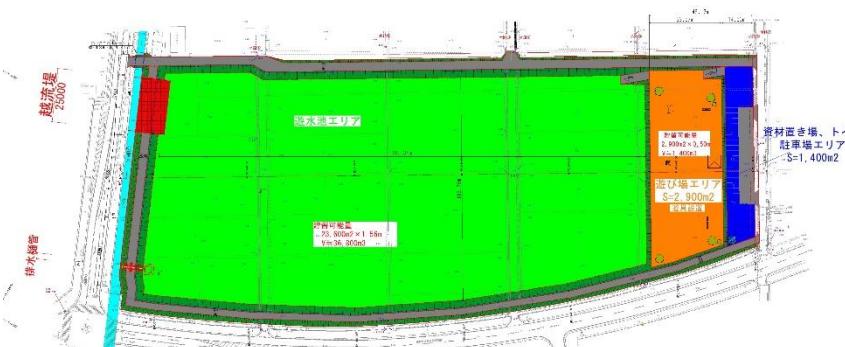
防災 自助 共助 公助

守る 市南部地域の浸水対策

国・県と連携し「特定都市河川」に指定された
黒沢川流域の流域治水プロジェクトを推進！



校庭貯留施設、遊水池、田んぼダム
の整備を推進！

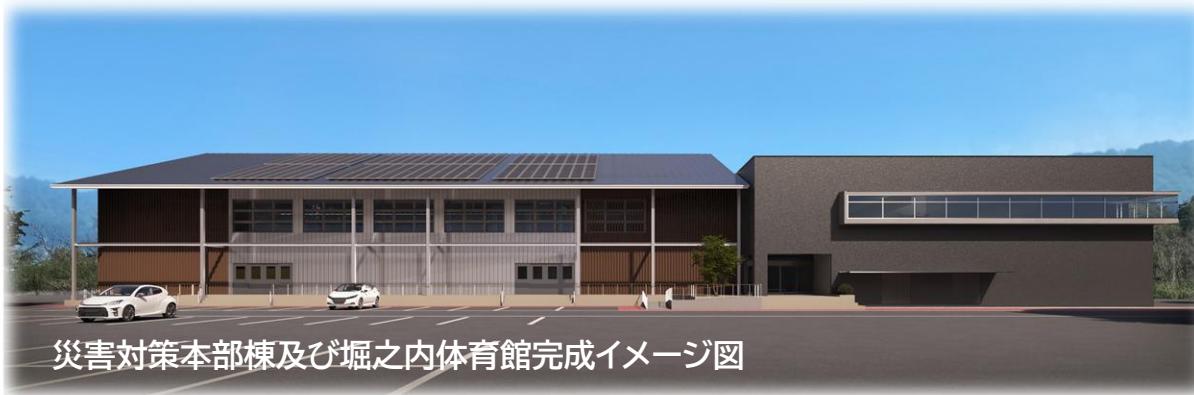


安心

防災 自助 共助 公助

整える

**市役所敷地一帯防災対策強靭化事業
堀之内体育館整備事業**



災害対策本部棟及び堀之内体育館完成イメージ図

備える

**関係機関等と連携した災害対応
受援体制の強化**

9月6日の台風15号では、菊川市や牧之原市、吉田町など各地で竜巻被害が発生
改めて広域での災害対応や受援体制の整備、防災訓練の重要性を確認

災害発生時に災害対策本部の機能が確実に発揮できるよう、市役所本庁舎から独立した災害対策本部棟の新築工事、堀之内体育館の建替えに着手





菊川市は健康長寿
全国トップクラス！

静岡県は日本一の健康長寿県
菊川市はお達者年齢県内35市町中

R 5 男性：2位、女性：11位
R 4 男性：1位、女性：15位
R 3 男性：1位、女性：23位
R 2 男性：1位、女性：17位
★男性はR 2～R 4の3年連続1位★

健康長寿のキーワードは
食事・運動・社会参加

介護予防活動の推進

茶ちゃつと！出張健康
チェック開催中！

目標
3

幸 福

健康 福祉 医療 生涯学習 文化芸術 スポーツ

お勧めコースを市民の皆さんから募集 きくがわ健康歩こうマップの作成

温暖な気候や豊かな自然を活かした健康づくり
ウォーキングイベント開催、コース紹介動画公開中！



-23-



つながる窓口 きくLink (重層的支援体制の整備)

市役所ぜんぶがリンクしてサポート



近年、少子高齢化や核家族化などを背景として、困りごとが複雑・複合化傾向



これまでの制度別支援では課題解決が困難に…



プラザけやきにある介護、障がい、生活困窮、子育ての各相談窓口を中心に、庁内各課や関係機関が分野を越えて連携し、包括的な支援を実施



製品プラスチックの分別回収スタート！

プラスチックの資源循環を促進するため
令和8年4月から製品プラスチックの分別回収を開始
現在収集している容器包装プラスチックとまとめて黒ネットへ

令和8年度
スタート



各地区で説明会開催中



分別不要！！



まとめて
黒ネットへ



50cm未満のモノ
それ以上は保全
センターへ



快適

環境 社会資本整備 行財政

市道赤土高橋線（主要地方道掛川浜岡線バイパスの一部）
 $L = 1.1 \text{ km}$ 、 $W = 16 \text{ m}$ 、総事業費 約16億円

令和8年3月末
供用開始！

小笠地域の南北交通の混雑解消と緊急輸送道路として安全を確保するため整備を進めてきた、延長1.1kmの区間が3月に開通します。完成後は菊川市の中央を南北に縦断する(主)掛川浜岡線バイパスの一部としての役割を担います。

都市計画道路 青葉通り嶺田線 (市道井矯堂線) 25億円以上*

*土地・建物調査など未実施のため、見込額です。



小笠地域市街地を東西に結ぶ幹線道路の整備
用地取得を進め、令和8年度より本格的に着工予定

大須賀金谷線 6億2,600万円

菊川地域東西の軸線となるアクセス道路整備（施工状況の様子）



-27-



目標
4

快適

環境 社会資本整備 行財政



令和8年3月末
完成予定！

JR菊川駅舎及び
駅南北自由通路開通！



-28-



南北自由通路から、横断歩道までのルートを最適化します！

駅北口周辺のイメージ案



A 多世代自己実現の場

子どもから高齢者までが集い、交流を通じてそれぞれが持つ「やってみたい」という思いや才能、スキルを実現できる場所

B 地区外から来訪を促す

駅利用者などの駐車場・駐輪場の整備

C 待ち・街を楽しむ場

飲食やカルチャー・スポーツ施設など人が集い楽しむ空間

D イベント広場

人々が集まり交流する賑わい・憩いの空間を創出

E まちの広場

「待ち時間」そのものを豊かに過ごすための空間

駅北開発構想

駅北まちづくり研究会を通して、地権者が中心となり、新たなまちづくりの実現に向けて検討中。

駅北のポテンシャルを生かす！



より利用しやすい コミュニティバスへ！ 公共交通の課題をライドシェアで解決

人口の減少、高齢化の進展や公共交通の運転手不足により、ライドシェアの必要性が高まっています。

市では合併当時から「公共ライドシェア」の一つとしてコミュニティバスを運行しており、令和2年度からは一部の路線でデマンド運行も導入しています。

今後増加が見込まれる運転免許返納者がコミュニティバスを利用しやすくなるよう、支援策の検討を進めています。

A I デマンド運行や自動運転バスなど先進技術の活用が可能な部分は取り入れていきます。

コミバス乗り方動画公開中！



地域の魅力発信&若者の活動を支援

地域おこし協力隊を任命！

地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等に移住し、さまざまな「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。新たに着任した二人のミッションは「地域の魅力発信」と「若者の活動支援」外からの視点、若者ならではの視点で地域に新風を巻き起こすことを期待！

国の財政措置を活用
地域・市・協力隊員
“三方よし”の取組！



梅津有紀 隊員（魅力発信）



従業員の奨学金返還を支援する企業を支援！

中小企業等奨学金返還支援制度

市内中小企業の人材確保・定着を支援するため県、中小企業と連携した奨学金返還支援制度を設けました。

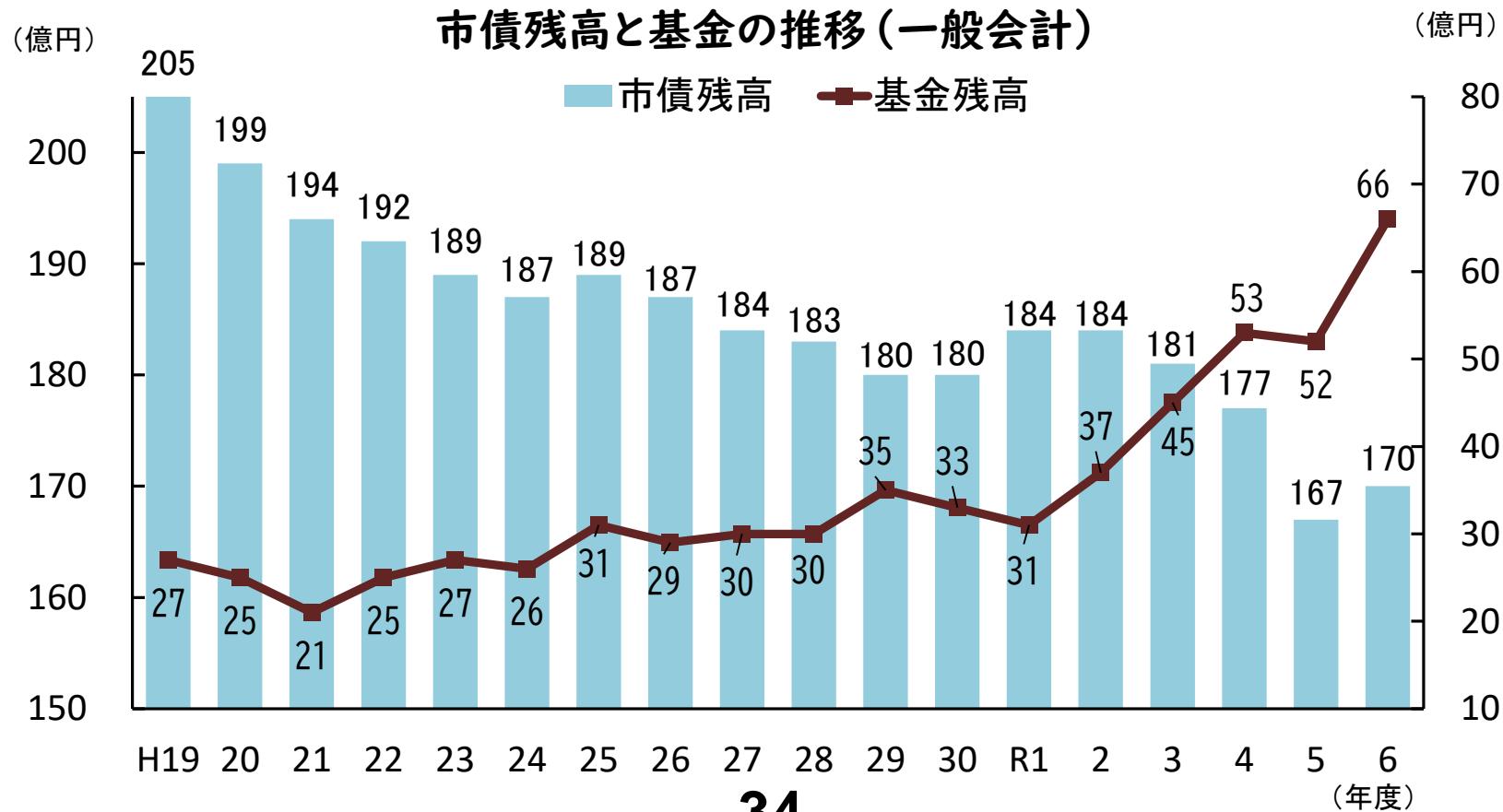


積極投資のための財源確保！

計画的な財政運営

「返す額より多く借りない」を基本に計画的に借入を行い事業を進めています。

市債（借金）残高は、平成19年度から令和6年度までの17年間で35億円（▲17.1%）減額。基金（貯金）は、39億円増額しました。



+ 1 『常に新しいことに挑戦！』

- ✓ 最小の経費で最大の効果
- ✓ 県・国の補助金を最大限活用
- ✓ 新たな発想と共感による財源確保

■トップセールス営業と知恵を絞った取組

トップセールスをさらに加速！職員一丸となり知恵を出し合って取り組みます。



■関心や共感を高める取組

ガバメントクラウドファンディングや企業版ふるさと納税制度により、寄附を募る取組も積極的にチャレンジ！

KIFUGAWA PROJECT
菊川駅南北自由通路寄附金募集

生まれ変わる菊川駅を応援!たま

3年間で約1億円

幸せの黄色いポスト
聖地巡礼
プロジェクト

7～9月で45万円

プラスワン

+1 『常に新しいことに挑戦！』

10月8日スタート！（1月5日までの90日間）



+ 1 『常に新しいことに挑戦！』

■ふるさと納税の倍増

魅力的な返礼品を新たに開発し、納税額の倍増を目指します。

上半期(4~9月)実績

R6： 620件
2,120万円

R7： 2,722件
6,397万円

約4,300万円増！



-37-

■指定管理者制度導入

民間ノウハウを活用することで、サービスと費用対効果が向上！

星に癒される 火剣山キャンプ場



R5 626件、2,674人
R6 3,264件、7,089人

※指定管理者制度導入後
件数：5倍以上！
人数：約3倍！

- 小菊莊 -
大人数の宴会も可能
部活合宿で人気！



R7.4リニューアル
オープン

上半期(4~9月)実績

利用者 5,600人

売上げ 1,400万円

(R4と比較) 利用者 約5倍！

ランチも大好評！



菊川市長就任から 変わらぬ想い

“行政は最大のサービス業”

① 笑顔での挨拶や接遇

“市民の皆様のための市役所の実現”

② 効果的な魅力発信

“広報マン(ウーマン)” となり発信！

③ 前例にとらわれない発想

“新しい取組に積極的” に挑戦！



行政運営の方針

- 1. 経営感覚を大事にする**
- 2. 大切な“税”を無駄にしない**
- 3. 前例踏襲 や市役所の 常識 にとらわれない**
- 4. 巧遅 より 拙速 (60点でよい ともかく進める)**
- 5. 行政資源 (ヒト・モノ・情報等) を活かす**

住みたいまち 菊川市！！の実現に向け！

菊川市一番の



市民様との
ともに

